

アメリカSTEM留学

好きを深め、仲間と挑戦、
忘れられない夏の挑戦へ



E2 SMILE
イーツースマイル

留学するなら「イーツースマイル」
<http://e2smile.jp/>

ASTRO STEMキャンプの概要

1. 内容：STEMプログラムは、理科・工学・テクノロジーに興味があり、実験やものづくりが好きなキャンパー向けのプログラムです。創造力、問題解決力、実社会につながる科学的思考を重視した内容になっています。

2. 主な活動内容：

- ロケットの製作および打ち上げ
- 天文学を通じた宇宙・星空の学習
- 3Dプリンターやロボティクスを使った設計・制作
- ドローン操縦の基礎学習
- Astro Campで特に人気のある科学実験・チャレンジへの参加

毎日異なるテーマで活動が行われ、短期間でSTEM分野を集中的に体験できる点が特長です。特に、長期参加が難しい参加者に適したプログラムです

3. 対象者：高校生、中学生の12歳から17歳まで 日常会話程度の英会話

4. プログラムの特徴：

- 全米から集まるアメリカ人と一緒に滞在。
- 朝9時から夜9時過ぎまで活動のある充実。
- アメリカ夏のキャンプらしい活動も盛りだくさん。
(山でのアドベンチャー、バーベキューパーティー、プールパーティーなど)
- アクティビティーも盛りだくさん。

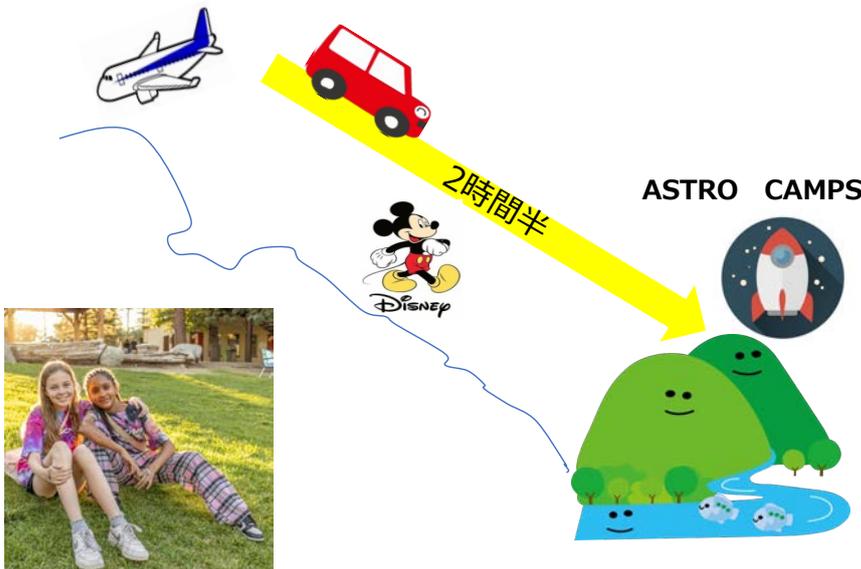
5. 留学期間：宇宙キャンプ 2026年7月26日(日) - 8月1日(土)

(※日本帰国は翌日の8月2日(日))

6. プログラム費用： \$4,980

費用に含まれているもの	費用に含まれていないもの
プログラム申込費用 空港送迎・キャンプ地送迎 オリエンテーション STEMキャンプ参加費 24時間ホットラインサポート 滞在先(寮) 滞在先での朝食、昼食、夕食	私的費用 (キャンプ内での買い物等) 渡米往復航空券代 日本国内の移動交通費 海外旅行保険代 オプション費用 通信費

宇宙キャンプは、ロサンゼルス国際空港から南東へ車で2時間半。ワイナリーなどのぶどう園が広がり、多くの人が夏の屋外キャンプに訪れる自然豊かな場所で行われています。



(1) 1日のスケジュール(例)

	起床
7:45 am -	朝食
9:00 am -	セッション1
10:45 am -	セッション2
12:15 pm -	昼食
2:00 pm -	セッション2
3:30 pm -	セッション3
5:30 pm -	夕食
6:30 pm -	休憩
7:45 pm -	ゲーム
9:00 pm -	レクリエーション
10:00 pm -	消灯

プログラム概要

ASTRO STEM CAMPS

Why AstroCamp?



STEM分野を
集中的に体験
できる！

3D Printing & Robotics授業内容

- アイデア出し・設計（ブレインストーミング）
- 3Dモデリングを行い、自分でデザインした作品を制作
- 3Dプリンターで出力し、完成品を確認
- ロボティクスキットを使った制作・実験
- プログラミングやエンジニアリングの基礎を体験的に学習



Drone Piloting授業内容

- ドローンの仕組みと安全な操作方法の学習
- 障害物コースを使った操縦トレーニング
- 上空からの視点（バードアイビュー）での撮影体験
- ドローン技術が社会でどのように活用されているかを学習



Rocket Building & Launching 授業内容

- ロケットの設計・製作
- 打ち上げ前のテストと調整
- 空気抵抗（空力）・推進力・安定性の基礎学習
- 改良を重ねながらの複数回の打ち上げ体験



Astro Camp Greatest Hits授業内容

- 液体窒素を使った冷却実験（凍らせる・砕く）
- 水素風船の点火・爆発実験による化学反応の学習
- ヴァン・デ・グラフ発生装置による静電気エネルギーの体験
- 実験を通じて、物理・化学の基本原則を学習



サマーキャンプ宿泊施設について

Astro STEM Campでは、キャンピンでの共同生活もサマーキャンプの大きな魅力のひとつです。参加者は、年齢別に分かれた快適な二段ベッドタイプのキャンピングで生活し、経験豊富なカウンセラーが常にそばでサポートします。温かく安心できる環境づくりを大切にしています。

この1週間のキャンプ生活は、
✓ 新しい友達との出会い
✓ 自立心や協調性の成長
✓ 仲間と過ごすかけがえのない時間を
を育む貴重な体験となります。



キャンピングの割り当ては、一人ひとりが安心して過ごせるよう、スタッフが慎重に配慮しながら決定しています。

お食事について

キャンプ期間中は、経験豊富なシェフが毎日3食、栄養バランスのとれた美味しい食事を提供します。食事はロッジ風のダイニングホールにて、ピュッフェ形式でご用意し、さまざまな好みに対応しています。また、アレルギー対応やベジタリアン・ヴィーガン・グルテンフリーなど、特別な食事制限にも丁寧に対応しておりますので、安心してご参加いただけます。



すべての参加者が最高の時間を過ごせるよう、万全の体制でサポートしています。

体験談 北野 太陽さん 第10期トビタテ生



質問 1 : アメリカに留学しようと思ったきっかけは何だったんですか

宇宙について深く学びたいと思い、このプログラムに参加しました。またトビタテ留学に応募して合格しました。

質問 2 : アメリカに留学中の1日のスケジュールを教えてください。

まず、Astro Campに参加していた時は、朝7時に起床し、8時に朝食をとりました。その後、軽く休憩を挟んでから授業を2コマ受けます。12時半頃に昼食を済ませたら、シエスタと呼ばれる長めの休憩時間があり、それぞれ昼寝をしたりシャワーを浴びたりしてリフレッシュしました。その後さらに授業を2コマ受け、夕食をとります。夕食後には日によって異なるイベントがあり、楽しんだ後に就寝します。

ホームステイ先では、起床時間は時から8時頃で、朝食を食べた後は英語の勉強をし、昼食をとってからは観光やお土産選びを楽しみました。夕食後は自由時間を過ごし、就寝しました。

質問 3 : アメリカに来て、1番びっくりしたことはなんですか？

思っていたよりもずっと涼しかったことに驚きました。夏なのに湿気もなく汗もかかなかったです。

質問 4 : 日本とアメリカで一番違うと思ったところはなんですか？ (先生・街・文化など)

基本的に明るくてフレンドリーな人が多いと感じました。

質問 5 : プログラム中で1番学んだことはなんですか？

学んだ知識は繋がっているということです。一つ一つのことが単独ではなく、全体として関連していると気づきました。

質問 6 : 渡米時の英語力はどれくらいありましたか？

英語力は壊滅的に不足していて、ほとんど話せない状態でした。宇宙キャンプに参加していたのは、アメリカ人ばかりで、日本人はほかに一人しかいませんでしたが、とっている授業も違ったためほとんど話す機会はなく、英語漬けの2週間を過ごしました。

質問 7 : アメリカ滞在中、一番楽しかったことはなんですか？

様々なアクティビティに参加したことが一番楽しかったです。アーチェリーやジップラインにも挑戦しましたし、イベントではアメリカの友達がテーマに沿って仮装などをされていて面白かったです。

質問 8 : そのほか印象や思い出に残っていることはありますか？

一体型ゲームをみんなで楽しんだときの高揚感は凄まじく、今でも強く印象に残っています。

質問 9 : これからの目標はなんですか？

普段通りの日常を大切に送りたいと思っています。もう既に、アメリカでの経験が自分の中で生きていて感じています。

質問 10 : これから留学を目指す皆さんに何かアドバイスがあればお願いします。

気負わずに行けば大丈夫です。もし無愛想ならその態度で示せばいいし、口下手なら行動で伝えればいいんです。向こうの人たちはノリが良ければ、誰でも親しみを持って接してくれます。

どこに行っても同じようなものです。優しい人もいれば悪い人もいますし、日本も変わりません。大切なのは、自分も他人も尊重すること、その文化を学び親しむことだけです。



体験談 麻生 遥佳さん 第8期トビタテ生



私はアメリカのロサンゼルスに3週間留学をしてきました。はじめの2週間はカリフォルニア州で行われるASTRO CAMPというサマーキャンプに参加し、次の1週間はホームステイをしながら、AOI COLLEGE OF LANGUAGESという語学学校に通いました。

私は将来南極観測隊の一員になり、天文観測などを行い地球環境のことや天体について研究したいと考えています。アストロキャンプは宇宙に特化した、アメリカ中から人が集まるサマーキャンプです。NASAがあり宇宙がより身近なアメリカで、天文の分野に触れてみたいと感じたことが今回の留学のきっかけです。また南極では各国の基地間での交流も盛らしく、この留学を通して異文化の人たちと交流したいとも思っていました。

私はアメリカのロサンゼルスに3週間留学をしてきました。はじめの2週間はカリフォルニア州で行われるASTRO CAMPというサマーキャンプに参加し、次の1週間はホームステイをしながら、AOI COLLEGE OF LANGUAGESという語学学校に通いました。

私は将来南極観測隊の一員になり、天文観測などを行い地球環境のことや天体について研究したいと考えています。アストロキャンプは宇宙に特化した、アメリカ中から人が集まるサマーキャンプです。NASAがあり宇宙がより身近なアメリカで、天文の分野に触れてみたいと感じたことが今回の留学のきっかけです。また南極では各国の基地間での交流も盛らしく、この留学を通して異文化の人たちと交流したいとも思っていました。

キャンプで私が選択した授業は、天文学、鍛冶、斧投げ&アーチェリー、ハイロープ（森の中のアスレチック）、鑑識、ハイキングです。

他にも特別選択で溶接や金属加工なども行いました。天文学ではグループを組み、各惑星の衛星のオークションをしたり、クッキーで月の満ち欠けを表現したりと日本では想像もしない授業があり、刺激を受けました。

語学学校では、多くの国籍の人と出会うことができました。韓国や中国などアジア圏をはじめ、トルコやブラジル出身の人もいました。お互いの文化や価値観の話をしたり、美味しかったレストランのおすすめ合いもしました。

授業ではゲームを行うことや、ある社会問題について話し合うこともありました。キャンプでの会話から一段深まり、多国籍な価値観と比べながら、明確に強く自分の意見を発信することで自分が何を基に考えを持っていたのかを再発見することができました。

ホストファミリーは気さくなご夫婦でした。ご家族や他の留学生もたくさんいて賑やかなお家でした。お孫さんと水遊びをしたり、他の留学生と大リーグAngelsの試合を観に行ったりしました。大谷翔平選手のホームランを見れたことはとても嬉しかったです。

全力で生き抜いたこの3週間は自分の夢への一歩以上に多くを学び、私の中で強い経験となりました。アメリカの人たちと話す中で気づいたことは、自分がかたち作っているのは自分の日常から生まれる普通の出来事ということです。特別な考え方や経歴などではなく、今までの何気ない選択が現在の私を作っているのだと思いました。キャンプで仲良くなったアメリカの友達と今でもメッセージのやり取りをしています。やり取りを続けている中で、その友達から「Hey do you plan on coming back to California anytime soon?」とメッセージが届きました。その言葉を受け取った時に私は「確かに、これで終わりじゃないんだ」と感じました。いつか必ず、またアメリカに行こうと思っています。



体験談 岡本 ひなたさん 第4期 トビタテ生



私は今回留学するにあたって、アメリカのカリフォルニア州で行われたASTRO CAMPへの参加と、ホームステイをしながらの語学学校への通学をしました。私は宇宙に興味があって宇宙関係のキャンプに参加したのですが、私の将来の夢は薬学の進んでいる海外で新薬開発の研究をすることです。価値観の違いがつきものである外国人同士でのチーム活動をするというところが、研究と宇宙飛行士とで似ていると思ったからです。そして今回の私の留学の目的は、海外の方と協力して物事を進める感覚を養うことでした。キャンプでは、ロケットづくりや溶接、スキューバダイビングなどの授業を受けました。特にスキューバダイビングの授業は、バディを組んで活動するので、今回の私の留学目的にすごく合っていたと思います。授業中もとても積極的に発言をし、日本とは違って生徒が授業を進めているような気がしました

ASTRO CAMPに参加する前、宇宙の専門用語を英語でわかるようにしておかないといけないのかととても不安でした。しかしそんなことは全くなく、もしわからないところがあればインストラクターの方や周りの子たちがやさしく教えてくれました。寮生活で、私は2人のアメリカ人と一緒に泊まりました。また、携帯等の持ち込みが禁止されているので、自分はもちろんですが相手の子たちも触れないので、カードゲームをみんなで楽しむなど、より仲を深めることができました。アメリカの修学旅行の中に紛れ込んだような感じでした。私の友達でほかのプログラムに参加した子が、結局日本人とかたまってしまったと日本に帰ってきてから後悔していました。でもASTRO CAMPはアメリカ中からアメリカ人が集まってくるものなので、朝から晩まで約二週間、ずっと英語漬けでいることができました。アメリカ人の温かさに包まれた二週間でした。



私は、今回留学するにあたってトビタテ留学JAPANという奨学金制度を利用しました。トビタテには留学前に事前研修があり、そのおかげで留学の目的や向こうで何をしたいのかがはっきりした状態で留学に臨むことができました。そして、留学をより一層実りあるものにできたと感じています。だから留学するなら、しっかり目的を明確にして行ってほしいと思います。留学する目的や将来の夢、何を学びに行きたいかはそれぞれ違うと思いますが、私はアメリカに一度飛び込んでみることをお勧めします。今の時代はインターネットで海外の情報を得ることができます。でも実際アメリカに飛び込んでみると想像とはまた違った景色が待っています。そして留学後も英語に対する姿勢が変わり、今何をすべきかが明確になりました。たった三週間の留学でしたが、今までで一番濃い三週間になりました。そして今回の留学は、最高の思い出であり、一生の糧です。



If you can dream it, you can do it.



E2 SMILE
イーツースマイル

留学するなら「イーツースマイル」

<http://e2smile.jp/>

03-4560-8181

E2 SMILE株式会社 〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-23-1-218

E2 トラベル 登録番号：東京都知事登録 旅行業第2-4788号